

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>

2015

2 月号

# しまね いきいきねっと

6 会場

県内の助成金が一度にわかる！

## 助成金合同説明会

島根県内のさまざまな助成制度について、担当者が直接ご紹介いたします！！  
地域の為に日々活動に取り組む皆さま、ぜひご自身の団体にあった制度を見つけ  
にいらしてください。当日は個別相談の時間も設けております！（要事前申込）

開催！

### 開催日・会場

- 益田会場 4/7（火） 定員 50 名**  
益田市人権センター多目的ホール
- 浜田会場 4/8（水） 定員 50 名**  
浜田合同庁舎 2 階大会議室
- 大田会場 4/10（金） 定員 50 名**  
男女共同参画センターあすてらす 3 階研修室
- 出雲会場 4/13（月） 定員 50 名**  
島根県出雲合同庁舎 702 号室
- 松江会場 4/14（火） 定員 100 名**  
島根県民会館第 1・2 多目的ホール
- 隠岐会場 4/16（木） 定員 30 名**  
隠岐支庁会議室 A・B（隠岐の島町）

### スケジュール

- 13:00～13:30 ミニ講座  
13:30～14:50 各制度説明  
15:00～ 個別相談

[隠岐会場は 13:30 より開始]

[問い合わせ先] (公財)ふるさと島根定住財団  
地域活動支援課 TEL:0852-28-0690

### 参加団体

| 参加団体       | 助成制度                |
|------------|---------------------|
| 島根県社会福祉協議会 | しまねいきいき<br>ファンド助成事業 |
| 島根県共同募金会   | 赤い羽根共同募金助成          |
|            | NHK 歳末<br>たすけあい助成   |
| しまね国際センター  | 世界とつながる<br>島根づくり助成金 |
| しまね自然と環境財団 | しまね環境保全活動<br>助成金（仮） |
| しまね女性センター  | 公益信託<br>しまね女性ファンド   |
| しまね文化振興財団  | 公益信託<br>しまね文化ファンド   |
| ふるさと島根定住財団 | 地域づくり応援助成金          |

島根県社会福祉協議会、しまね国際センターは、都合により隠岐会場は欠席です。



## 助成金情報

**(一社)全日本冠婚葬祭互助協会  
社会貢献基金助成**  
期 ~2/28(土)

地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、国際協力など社会貢献活動を行う各種団体等への助成や、社会貢献活動に資する調査・研究を目的とした事業に関する助成です。

**対** 財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO法人、任意団体、市民ボランティアグループ、大学、研究機関（個人可）、助成対象事業の趣旨に合致する事業を行おうとしている団体等。

**金** 1件あたり上限200万円（但し、研究助成事業は上限100万円）

**問** (一社)全日本冠婚葬祭互助協会 社会貢献基金 運営事務局  
Tel: 03-3596-0061 <http://www.zengokyo.or.jp/>

**砂防ボランティア基金 助成事業**  
期 ~3/31(火)

砂防ボランティア団体等が、土砂災害被災地域において実施するボランティア活動や、砂防行政への支援活動。また、地域に根差した防災活動等や、基金にかなう事業を対象とした助成です。

**対** 砂防ボランティア団体等

**金** 運営審議委員会において決定

**問** (一財)砂防ボランティア整備推進機構 企画調査部  
Tel: 03-5216-5872 <http://www.sff.or.jp/>

**連合・愛のキャンパ「地域助成」**  
期 ~3/31(火)

大規模災害などの救済・支援活動。戦争や紛争による難民救済などの活動。人権救済活動。地球環境保全活動。ハンディキャップをもった人たちの活動。教育・文化などの子どもの健全育成活動。医療や福祉などの活動。地域コミュニティー活動。生活困窮者自立支援活動に対する助成。

**対** 地方連合会の推薦がある団体。連合組合員およびその家族、あるいは退職者が積極的にNPOなどの運営に参加している団体。地方連合会が日常的な活動で連携しているNPO等の団体。

**問** 連合・愛のキャンパ「地域助成」係 担当：連帯活動局 担当：加藤  
Tel: 03-5295-0513



## イベント情報

**緑の里山自然塾 第11回  
里山の循環的利用を考える！  
シイタケ、ナメコ植菌と燻製**  
日 3/1(日)10:00~15:00  
(受付9:30~)

人と雑木林のつながりを考え、その利用法のひとつであるキノコの原木栽培について学びます。ホダ木は1本持ち帰れます。また、本格的な燻製も作り味わいます。

**場** 島根県立ふるさと森林公園 森林学習展示館(松江市宍道町佐々布 3352)

**費** 500円 **定** 30名

**問** NPO法人もりふれ倶楽部 担当：野田・宮崎

Tel: 0852-66-3586 <http://www.morifure.jp/377.html>

**竹林講座Ⅱ 自然めぐりと里山  
「放置竹林を農業に活かす」**  
日 3/7(土)10:00~15:00

学習会と堆肥場の見学の後、ごはんと豚汁の昼食。午後からは、自然園ひらた竹林の手入れ状況の見学と手入れのコツを体験します。

**場** 正蓮寺集会所(川本町南佐木 201-7)

**費** 無料(昼食ご希望の方は要申込み)

**問** 川本北公民館 Tel: 0855-74-8410

樹冠ネットワーク E-mail: jukan5@yahoo.co.jp

<https://www.facebook.com/go2jukan>

**私たちは人とのかかわりの中で  
生きている  
~うつ反対語は好奇心~**  
日 3/8(日)14:00~16:00  
(開場13:30~)

㈱心理臨床センターしおやまの塩山二郎氏を講師に迎えた、島根のちの電話公開講座です。手話通訳もあります。

**場** 松江市総合福祉センター 4階大ホール(松江市千鳥町70)

**費** 500円

**問** (社福)島根のちの電話 事務局

Tel: 0852-32-5985 <http://www.shimane-inochi.jp/>

**宍道湖畔に舞い降りた  
琉球民謡の歌姫**  
日 4/22(水)19:30~  
(開場18:00~)

沖縄きっての実力派で琉球民謡歌者 清美さんと、音楽のジャンルを超えて活動する三線屈指の弾き手 優里英さんによるステージです。

**費** 前売2,000円 当日2,500円(軽食付)

**場** かくれ庵(出雲市斐川町坂田 3287)

**主** かくれ庵おかげさまの宴実行委員会

**問** かくれ庵 Tel: 0853-62-5128

※アイコンの説明

日 日にち 時 時間 場 場所 定 定員 費 費用 主 主催 期 期日 金 助成金額 対 対象 問 問合せ先



**地域づくり応援助成金 採択団体決定！**

地域の課題解決や地域活性化に向けて実施する活動を応援するための「地域づくり応援助成金」の第2回審査会が2月2日に行われ、採択団体が決定しました。

**公益重視型事業 3団体**

- 弥栄むらづくり実行委員会（浜田市）  
「ムラおこし！きっかけプロジェクト」

音楽祭などを住民主体で実施することにより、交流人口の拡大を図るとともに、定住、増収につなげる。

- 長久まちづくりクラブ（大田市）  
「盆踊りで長久『絆』プロジェクト」

盆踊りの復活をきっかけに、町民の交流を深め、安心安全なまちづくりと担い手の育成を図る。

- NPO 法人わきあいあい（浜田市）  
「浜田定住きっかけプロジェクト」

移住を望む若者の定住拠点の整備と、UI ターン者の増加により、地域行事の維持・活性化を図る。

**経済振興型事業 2団体**

- NPO 法人河南はつつセンター（出雲市）  
「若い人が農業で働く場所作り事業」

引きこもり・生活困窮者の働く場所の確保を図るため、地域の休耕地を活用した農作物の栽培を行う。

- 蔵庭（江津市）  
「松平地区・空き家活用事業『蔵庭』」

人が交わる場所・情報発信の場所としての空き家を活用し、同様の課題を抱える地域再生モデルを目指す。



NPO マネジメントセミナー

**「自主財源アップセミナー」開催しました！**

NPO マネジメントセミナー「自主財源アップセミナー～今年こそ、長期的な財源を育てる！～」を、1月22日（木）浜田会場、1月23日（金）松江会場に於いて開催し、約20名の方にご参加いただきました。講師には、認定ファンドレイザーで NPO マネジメントラボ代表の山元圭太さんをお迎えし、自主財源確保に向け明日から具体的にどう動いていくかについて、ワークを交えながら学びました。「受講十個別指導コース」の団体には、山元講師から直接アドバイスをもらい、過去の財務データ等を用いながら戦略立案していきました。また「受講のみコース」の参加者の方々は、現状把握シートを整理しながら、最優先解決課題が何なのかを検討しました。

最後に山元講師から参加者の皆さんに向け、「会して議せず、議して決せず、決して行わず」という言葉が送られました。決めたことを明日から実行に移さなければ意味がない！ということで、アンケートにも「今やるべきことを実行していきたいと思った」「決して行わずにならないように！」とありました。今回学んだことを是非団体内でも共有し、具体的な動きにつなげていきましょう！ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

浜田会場の様子 ↓



**NPO法人を知る ～NPO法人会計基準～ 「導入状況」について**

\*NPO 法人会計基準とは…

NPO 法では、NPO 法人が積極的に情報公開を行い、それを市民がチェックするよう定められています。これまでは、基準がなく市民にとって分かりづらい会計報告でした。そのため、法人のお金の動きをより分かりやすく示して、市民の理解・信頼を得るために、会計報告書を作る統一ルールとして、NPO 法人会計基準ができました。

**【NPO 法人会計基準に準拠するための 10 項目】**

|       |    |            |   |
|-------|----|------------|---|
| 活動計算書 | 1  | タイトル       | タイトルが「活動計算書」になっている                      |
|       | 2  | 経常収益       | 経常収益が5分類に分かれている                         |
|       | 3  | 経常費用       | 経常費用が「事業費」と「管理費」に分かれている                 |
|       | 4  | 事業費・管理費    | 「事業費」と「管理費」が「人件費」と「その他経費」に分かれている        |
|       | 5  | 当期正味財産増減額  | 収益から費用を引いて、当期正味財産増減額が計算されている            |
|       | 6  | 次期繰越正味財産額  | 次期繰越正味財産額が貸借対照表の「正味財産合計」の額と一致している       |
|       | 7  | その他事業      | 「その他の事業」がある場合、「特定非営利活動に係る事業」と別枠が設けられている |
| 貸借対照表 | 8  | 資産・負債・正味財産 | 「資産の部」「負債の部」「正味財産の部」の3つ区分に分かれている        |
|       | 9  | 資産合計       | 「資産合計」と「負債及び正味財産合計」の金額が一致している           |
| 注記    | 10 | 財務諸表の注記    | 「財務諸表の注記」が作成されている                       |

調査した219法人の作成した平成24年度の事業報告書や決算書等をもとに、NPO 法人会計基準の導入状況について調査しました。タイトルが「活動計算書」になっている法人の割合は53.9%で、半数以上が導入をしていました。しかし、そのうち中身が左記のNPO 法人会計基準に準拠するための10項目に準拠している法人の割合は、34.7%でした。65.3%の法人は、タイトル以外の9つの項目で不十分な項目があるという結果になり、NPO 法人会計基準の準拠率はとても低いことがわかりました。

多くの地域の人たちに知ってもらい、より多くの共感と支援を得るために、まずはタイトル、そして一つずつ準拠項目を増やしていきましょう。

**★ 平成25年度 NPO 法人白書掲載中 ★**  
県内 NPO のすがたが見えます。ぜひご覧ください。  
ポータルサイト「だんだん」⇒ <http://shimane.canpan.info/>

# 島根で 頑張る人



## 行動と継続が生む地域流子育て

山川の自然に溢れた津和野町左鐙地区。NPO法人さぶみのは、地域の魅力を活かした子育てに長年取り組んでいる。

9年前、左鐙小学校の児童が10人となる事態になったのが活動のきっかけ。子どものためにと企画したのが月1回の体験活動や、夏休みの宿泊体験。左鐙の魅力を伝えるだけでなく、地域内外から親子を呼ぶことで、同世代の子どもとの交流を目的とした。

初回は、スタッフ総出でなんとか20人集めたが、最初は全てが未経験で、子どもを預かる不安は常につきまとった。それでも「安全面などの注意点が把握できた。とにかくやってみたことが良かった」と当時を振り返る。この経験によって、運営する上での課題をあらかじめ想定できるようになり、現場での対応力が向上したことで、これまでの継続実施につながった。

しかしながら、スタッフのマンネリ化に悩んだこともある。企画を楽しみにする親子が増える一方、同じ活動を繰り返すことの葛藤と違和感。悩んだ末に、新たな事業に取り組むことに決めた。

左鐙ならではの子育て教育をするには、早いうちから始める必要があると感じていたこともあり、自然をフィールドにした幼児保育に着手。勉強や県外視察などで知識は身につけたが、経験不足を補うため、開き直ってやるしかなかった。

しかし、1年経つ頃にはこれが田舎の子育てだと確信する。自然に触れた子どもは、おもちゃなしでも、工夫して遊ぶ力が身につけていたのだ。知識に実績が伴ったことで、活動に自信がつくと、理念に共感して入園する親子が倍増した。

また、事業開始後にはNPO法人化したことで、組織としての責任を強く感じるようになったという。安定した運営基盤をつくり、継続して地域の公益のために活動していくと心機一転。

来年度からは、町の認可保育園となるため、幼児保育の機能をより一層充実させることが今後の目標だ。地域の良さを知ってもらい、自然の中で元気に成長して欲しいと願っている。

活動初期に出会った子どもの中には、イベント時に県外からスタッフとして参加してくれる子も出てきた。継続した活動が実績を生み、着実に左鐙の魅力を次世代に伝えている。(J)



月1回の体験には多くの子どもが集まる



## NPO法人さぶみの 理事長 益成 典子さん

津和野町出身で、高校卒業後は地元企業に就職。公民館行事の一環で、地区のサークルで左鐙小学校の生徒減少に関する寸劇を発表したことがきっかけで、地域での子育てに関心をもち、活動を行うようになった。当初は、会社勤めの傍らで携わってきたが、退職した今、法人の理事長兼担当者として日々奮闘している。

## 団体の今までの主な活動

津和野町左鐙地区で、地域の自然や伝統文化を活かした子育てとして、夏休みの宿泊体験や交流イベントなどを実施している。現在は「山のこども園うしのしっぽ」を開園し、自然の中での幼児保育にも取り組んでいる。長年、任意団体として事業に取り組んでいたが、H25年12月にNPO法人化。

## スタッフ後記

本紙P3に報告のとおり、先月「NPOマネジメントセミナー」を開催しました。参加者は、現在自主財源のアップを目指す法人となりましたが、山元講師の「「ミッション」「問題解決のシナリオ」「成果（ソーシャルインパクト）を迫る覚悟」これらが決まらなと資金調達をする段階ではない」という言葉も印象的だったことから、立上げ期の法人や設立をお考えの方にも必要不可欠な内容でした。次回開催の際は多くの方に参加いただきたいと思います。(T)

## お知らせ

## 新着図書情報

「NPO法人のための業務チェックリスト」  
(発行 認定NPO法人NPO会計事務専門家ネットワーク)  
NPO法人の「理事と監事の職務・責任」について記載されており、理事・監事の皆さんには必携のチェックリスト!



[H27.1.31現在]

県内NPO法人数 273  
(内 認定NPO法人数 5、仮認定NPO法人数 1)  
新設NPO法人数 1 解散NPO法人数 1 (H27.1月分)  
しまね社会貢献基金登録団体数 53  
だんだん認証レベル取得団体数 43 (内 レベル2 26)

松江  
事務局

〒690-0003  
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階  
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692  
E-mail: shimane@teiju.or.jp

〒697-0034  
浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階  
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内  
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630  
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見  
事務所